

サポセン mail

No.197. 2020.9.20 発行

＜発行元＞ 特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター
千葉市緑区誉田町2-21-684-101 TEL&FAX 043-377-8490
E-MAIL:kids-support-midori@coffee.ocn.ne.jp
URL:http://saposen.konjiki.jp/



8月30日(日)残暑の残るこの日は大変な暑さで、ピザにのせるトマトを取りに畑に行きましたが熱中症にならないように短時間での収穫になりました。心配していたことが的中し、赤いトマトはかなり食べられていました。トマトの皮が捨ててあるところを見ると、やはりアライグマのようです。まだ緑色のトマトには歯型だけが残っていて、硬いトマトは一口食いついてやめたようです。



ひとり1～2個のトマトをとり車に分乗し誉田公民館に向かいました。凍った紙パックのジュースを配り、公民館へ向かう車内で火照った顔を冷やしました。



誉田公民館ではまず長菅さんからピザづくりについて説明を聞きました。ピザの生地はみんなが畑に集まる前に、調理室で長菅さん、本田さん、みちかちゃん、かのんちゃん、みさきちゃんが準備してくれました。バジル、松の実、オリーブオイル、ニンニク、粉チーズ

をミキサーにかけて作ったバジルソースは薫り高く、本格ピザの香りがします。トマトソースはトマトの濃い味が感じら





れます。6年生のお姉さんたちが準備してくれました。

次にピザ生地伸ばし方について教えてもらいました。初めにある程度、綿棒で伸ばした生地を持ち上げて、丸く伸ばしていきます。ピザ屋さんみたいですが、丸く伸ばせるかちょっと心配でした。



ひとり一枚の鉄板と一人分の生地をもらい、さっそく作り始めました。お手伝いしてくださった本田さんが「みんな手がかからなくなったわね。」という言葉通り、

みんな手早く仕上げていきます。かずきくんのピザはひとつを壺のような形に仕上げてありました。独創的ですね。



ソーセージやベーコン・ブロッコリー・コーンなど自分の好みのトッピングをする子もいましたが、収穫したトマトで十分という子もいました。誉田公民館のオーブンはガスで火力が強く、あっという間に美味しいピザが次々と出来上がりました。



できたての熱々のピザを食べたかったのですが、現在、公民館での会食は禁止されています。みんな本格ピザを持ち帰って家族と美味しく食べたことと思います。（記 安藤）

9月のあそび塾は「ハッピー歯磨き指導」を予定していましたが参加希望者が5名であったため、遠くから歯科衛生士さんに来ていただくのは申し訳なく急遽「畑で遊ぼう」に変更となりました。2週間前の猛暑が嘘のようにこの日は涼しく、秋の気持ち良い風が吹いていてゆっくり過ごすことができました。かのんちゃんの弟二人も飛び入り参加で、にぎやかな活動になりました。



隣のおじさんのゴーヤの棚をくぐり、奥の畑にも行きました。この畑にはいろいろな所から湧き水がわいていて、小さな小川が至る所に流れています。今年のほとん

ど雨の降らない猛暑の間も、一度も水やりをしなくても野菜はすくすく育ちました。

何度も畑に来ているかずきくんは棒の先に紐を結び付けたお手製の釣り竿を用意していました。その先に持参したスルメイカを結び、さっそくザリガニ釣りを始めました。

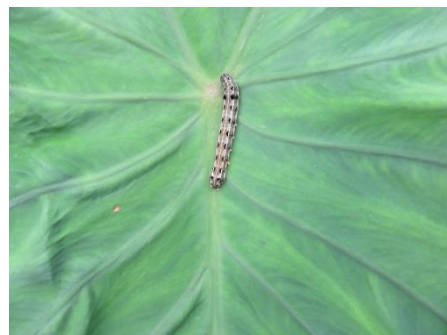


小川にはザリガニのほかにも小さなエビの姿も発見しました。

畑にはカエル・バッタ

コオロギ・カマキリ・芋虫・蝶々・トンボなどたくさんの生き物がいて、土地を豊かにしてくれています。そして里山の優しい景色が心を穏やかにしてくれます。通りかかったおじさんやおばさん、おじいちゃんやおばあちゃんが子どもたちを見つけるといつも声をかけてくださることも、とてもありがたいことだと感じています。

(この日はどなたもいませんでしたが・・・)



虫がだ〜い好きなりゅうとくんやなぎとくんは虫を次々と見つけて、持ってきた虫かごはあっという間にバッタやコオロギでいっぱいになりました。





この日はゆっくりと過ごせたこともありゴーヤをたくさん収穫でき、一世帯に1～2本持ち帰ることができました。

小玉スイカも収穫しました。小さいスイカでしたが、切ってみると中は赤くなっていて、甘かったそうです。

ゆっくり畑で楽しんだあとは誉田公民館に移動し、長菅さんに「オオムラサキのおかあさん」の紙芝居

居を読んでもらいました。オオムラサキのおかあさんが産卵をするためにエノキの木をさがして旅をするお話です。オオムラサキの幼虫はエノキを食べて大きくなります。人間がどんどん森の木を切ってしまうと森の生き物が生きられないことを感じてもらえたらと思います。



紙芝居の後、折り紙で青虫君を作りました。三角に折った折り紙をつなげていくと青虫の体ができていきます。

すぐにお迎えの時間になってしまったので、折り紙を持ち帰り家で続きを作ることになりました。顔の部分に自分の写真を貼ったり、好きな絵をかいても大丈夫です。どんな青虫くんができたかな。（記 安藤）

